

課題名	Viral Infection and Respiratory Illness Universal Study (VIRUS): COVID-19 Registry and Validation of C2D2 (Critical Care Data Dictionary) COVID-19 の国際症例登録と集中治療に関連した用語集の評価
承認番号	2020-11 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 集中治療部 氏名 鈴木健人
研究期間	(西暦) 2020 年 6 月～(西暦) 2021 年 12 月
研究の意義・目的	新興感染症である COVID-19 に関する国際的な症例登録を構築し、疾患の特徴、治療の有効性・安全性、予後、病院間での治療の違いを評価、分析します。このデータをタイムリーに分析して、臨床に生かすことを目的としています。
研究の方法 (対象期間含む)	2020 年 4 月 1 日～2021 年 4 月 30 日に当院に入院した COVID-19 PCR 陽性あるいは、臨床的に COVID-19 罹患と判断した患者の日常診療から得られた情報を電子カルテから収集し、REDCap という世界基準の安全性を備えたオンラインのデータ収集システムに匿名化して入力します。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	利用目的：国際的な症例登録の構築と疾患の特徴、治療、予後、病院間での治療の違いなどを評価、研究します。 利用方法：上記の REDCap というオンラインのデータ収集システムに入力された下記情報を評価、分析します。
利用又は提供する 試料・情報の項目	日常診療から得られる COVID-19 患者の人口統計学的データ、検査データ、臨床データ、合併症、予後
試料・情報を 利用する者の範囲	横浜市立みなと赤十字病院 集中治療部 鈴木健人、永田功 当研究に参加する各施設(なお、主研究機関である SCCM Discovery(アメリカ)の承認が必要です。)
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	横浜市立みなと赤十字病院 集中治療部 鈴木健人 SCCM Discovery (Critical Care Research Group), Mayo Clinic, Boston University, 主任研究者：Rahul Kashyap
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 集中治療部 氏名 鈴木健人 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) /FAX:045-628-6101